

すこやか



R5.6.15
あたまじらみ号
桜ヶ丘小保健室

アタマジラミについて

【6月から8月は、アタマジラミの活動期】

春から夏にかけて、アタマジラミが活発に動き出す時期です。各ご家庭でも、お子さんの頭を見てあげてください。学校では、プール前に検査を行いました。心配な方はいつでもご相談ください。プールでは、帽子に髪を入れて入りますので、長い場合は家で入りやすいように本人と練習をお願いします。



【毎日の点検のしかた】

タマゴは、耳の後ろ、えりあしを中心に、髪の毛をかき分けながら調べてみてください。

タマゴはしずくのような形(0.5~1mm)で、うす茶色。(右図)

髪の毛にしっかりとついています。(ぬけがらは、白色)

○卵



○成虫
長さ
2~3mm
幅
2~4mm



←指でつまんで、かんたんととれる白いかたまりは「フケ」です。

【アタマジラミの駆除と予防のしかた】

- 髪の毛はできるだけ短くしましょう。
- 「駆除薬」を使って駆除をしましょう。(薬局で買えます。)
- 「すきぐし」で、こまめに髪をときましょう。(薬局で買えます。)
- 毎日、シャンプーで髪の毛をあらいましょう。
- 下着、シーツ、まくらカバーなどは、清潔にしておきましょう。
- ふとんは、よく日光に当てましょう。
- ぼうしやタオル、衣類からもうつりますので、かしかりは、やめましょう。
- 家族への感染防止のため、こまめに掃除機をかけ、床に落ちた髪の毛を吸い取りましょう。



タマゴは、簡単にはとれませんので、たまごがついている髪の毛を1本1本ハサミで切りとります。

タマゴは、7~10日で幼虫になり、8~10日で成虫になりますので、根気強く、駆除しましょう。



アタマジラミの今むかし

その昔、感染の原因は戦後の衛生状態が問題でしたが、現在は社会的な豊かさゆえの原因(プール、住宅の気密性など)が考えられます。清潔にしている時にも感染する時はしますので、感染したからといって気になさらないで駆除をして頂きたいと思います。
*学校でも検査をしています。(タマゴの見つかった方は電話連絡します。)
*すでに駆除をされていると児童やご家庭から申し出があった方には連絡しません。

